

## ロボット関連技術PRカード

### 1. 企業概要

会社名	やまだ <b>山田マシンツール株式会社</b>			代表者名	山田 雅英		
				窓口担当	山田 庸二		
事業内容	マーキング機器・自動機の製造販売			URL	<a href="https://yamada-mt.co.jp/">https://yamada-mt.co.jp/</a>		
主要製品	DX 打刻システム・刻印・刻印機・Marking Cell・ハンディ IJP 他 マーキング機器全般						
所在地	埼玉県さいたま市中央区上峰 1-10-13						
電話/FAX 番号	048-851-1122(代)/048-851-1125			E-mail	marking@yamada-mt.co.jp		
資本金(百万円)	90	設立年月	1955年9月	売上(百万円)	-	従業員数	248

### 2. PR事項

#### 『 最適なマーキングをシステムで提案します! 』

#### ～自動化・省力化から、トレサビリティ・オリジナリティの保証まで～

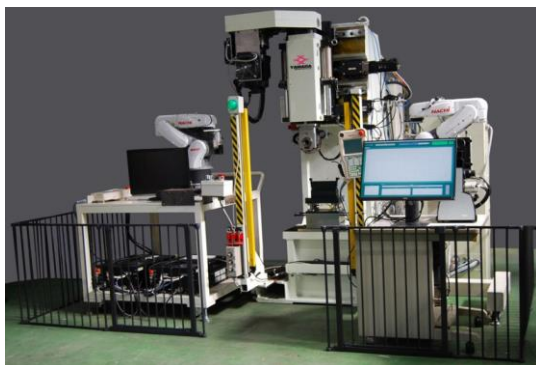
近い将来の労働人口減少を見据えて、自動化・省力化を提案します。

自動化をするだけでなく、前後工程を取り込んだ工程集約から、トレサビリティのキーとなるマーキングとマーキングデータの運用方法までを一緒に考えさせていただきます。

現在の製造業でトレサビリティ、製品のあらゆる管理で重要となり、不測の事態が発生した時に迅速に対象製品を特定でき、被害を最小限に食い止めることができます。

また、マーキングはオリジナリティ(真贋性・真正性)を保証することもでき、模倣品や偽装品を防ぐことや、真偽の判断をするためのマスターにもなります。

自動化・省力化・工程集約とトレサビリティに加えオリジナリティの保証も含めて提案します。



オールサーボ式 Dx 打刻機 YN-1

- ① ハイテン材・超ハイテン材に対して、高耐久・高寿命な刻印を使用して打刻
- ② 打刻時の加工条件と打刻文字品質検査結果を記録
- ③ 後工程のインライン計測結果を打刻済みデータに紐付けることにより、製品すべてのトレサビリティが可能
- ④ ロボットによる搬入出と自動計測により自動化

#### マーキングで新たな価値を創造します!

### 3. 特記事項 (得意技術以外にPRしたい事項 例: 特許情報、応用分野、表彰・認定)

- 認定: ① ISO14001 ② さいたま市リーディングエッジ企業 ③ 埼玉県 彩の国工場
- 表彰: ① 日刊工業新聞社 超モノづくり部品大賞 モビリティ関連部門賞  
② 朝日中小企業経済情報センターものづくり企業の次世代取組選考
- 特許: ① 「研削装置及び研削方法」 特許第 7113456 号  
② 「打刻印評価方法および打刻装置システム」 特許第 7356669 号
- 支援事業: ① 経済産業省 新連携支援事業 ② さいたま市研究開発人材高度化支援事業 (H29年・R04年)  
③ モノづくり革新事業 (H25年・H27年) ④ H30 戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン)